

令和元年度(平成30年度実施事業分)事務事業評価評価票

No. 22-018

PDCA	事務事業名	半田運動公園改修事業	部課等名	健康子ども部 スポーツ課 施設担当	担当	伊藤		
					内線等	27-6663		
P 総合計画との関係性等	政策体系	章： 第5章 育ち合い共生を進めるまち						
		節： 第2節 生涯学習の推進						
		基本施策： 4. 生涯スポーツ・レクリエーション						
		単位施策： (2) スポーツ施設の効率的利用と整備・充実						
		個別施策： ③スポーツ施設の整備						
	根拠法令等	—						
	対象・目的	快適なスポーツ環境の維持管理に努め、運動公園を誰もが安全に利用できるようにし、利用者にスポーツ及びレクリエーションの場を提供する。						
	目的を達成するための手段・活動内容	・公園施設長寿命化計画を策定（平成23年度） ・計画の基づく公園施設の改修（平成24年度以降） ※（前年度まで執行額+31年度事業額）÷総事業費 （70,586千円+29,311千円）÷140,492千円						
D 前年度の活動結果と見られた成果	活動結果	活動実績		28年度	29年度	30年度	単位	
		①ちびっこ広場回転遊具改築		—	—	—	式	
		②デイキャンプ場遊具改築		—	—	1	式	
		③ちびっこ広場遊具改築		1	1	1	式	
		事業費		1,976	18,891	9,376	千円	
		人件費		508	825	1,249	千円	
		総事業費		2,484	19,716	10,625	千円	
		活動単位当たりのコスト		28年度	29年度	30年度	単位	
	①敷地面積1㎡あたりの整備コスト		9	74	40	円/㎡		
	②							
	③							
	成 果	成果指標		28年度	29年度	30年度	単位	
		①長期改修計画実行率	実績値	90.7	36.3	50.2	%	
			目標値	90.0	29.0	50.5		
②		実績値						
		目標値						
③		実績値						
	目標値							
C 課題の整理	観点別評価	必要性		有効性		効率性		
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ない	
		②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ない	※対象・手段の変更		
	③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	ない		
	事業の 評価・課題	B						
		公園施設長寿命化計画（平成24年～平成33年）に基づき、国の交付金を活用して安全かつ快適に公園が利用できるよう整備を行っており、平成30年度については、計画通りデイキャンプ場の遊具取替、多目的グラウンドベンチ取替を行い目標を達成できた。運動公園内にはたくさんの施設及び遊具が設置されているが、老朽化が進んでいるため、計画的かつ継続的な修繕を実施していく必要がある。平成29年度分から成果指標を対象ベースを長寿命化計画から3ヶ年実施計画に変更したため、一次的に実績値、目標値ともに減少した。						
		改善推進						
		今後の事業 の方向性	利用者の安全性と利便性を確保するため、公園施設長寿命化計画に基づき、平成31年度については、デイキャンプ場の遊具取替を行う。半田病院建設候補地が運動公園敷地内から移動したため、今後も運動公園内の施設の整備を図る。また、令和3年4月に実施される陸上競技場の3種の認定に向け、競技場の整備を行う必要がある。					
			令和元年度 の目標	成果指標			目標値	単位
				①長期改修計画実行率			77.1	%